

開議の宣告

田中敏雄 議長 30番播磨博一議員から欠席する旨の届け出があります。

本日は休会の日ではありますが、市長より議案第62号平成19年度一般会計予算の一部について訂正したい旨の申し出がありますので、横手市会議規則第10条3項の規定により会議を開きます。

議案第62号の一部の訂正について

田中敏雄 議長 日程第1、議案第62号平成19年度横手市一般会計予算の一部の訂正についてを議題といたします。

市長から平成19年度横手市一般会計予算の訂正の理由について説明を求めます。市長。

五十嵐忠悦 市長 今回の議会に提出しておりました予算案を訂正いただきたく本会議を開催していただきましたこと、御礼を申し上げたいというふうに思います。

今回の訂正の願いは、産業支援センター補助金に関する部分であります。

産業支援センター補助金については、議員全員協議会でご説明申し上げ、ご理解をお願いしながら提案をさせていただいたところであります。

しかし、一般質問など議員各位のご意見を伺うにつけ、産業支援センターの活動や提案までの経過などについて、私としても十分ご理解を得るまでの説明ができていないとの思いを強くしたところでございます。

大きく2つございます。

1つには、産業支援センターの解散、清算までの計画をはっきり示せていないこと。これは産業支援センター自身の負債圧縮に対する取り組みも含めてであります。

2つ目は、発芽玄米事業以外の業務について、例えば国から委託を受けて実施している調査事業などについて今後どのようにするかなど示せていないこと、の2点であります。

詳細、詳しくにはまだまだ多くあると思いますが、基本的にこの2つがしっかり説明できるようでない皆様にご相談することはできないと判断し、訂正をお願いすることとした次第であります。

訂正の内容であります。議案62号中第1条の予算総額を、当初提案から4,000万円減額し、462億3,000万円とするものです。内訳は歳出の商工費の産業支援センター補助金を6,000万円から運営費のみの2,000万円にし、歳入の財政調整基金繰入金を12億3,842万2,000円から11億9,842万2,000円にしようとするものであります。この2,000万円は、産業支援センターの社員5名の給与なども含めた運営費であります。これによりまして産業支援センター社員が一丸となって在庫処理への取り組みを行うとともに、会社の清算に向けた事務処理を行いたいというふうに考えているところであります。

なお、産業支援センターの解散、清算の計画はできるだけ早く立案した上で皆様にご相談申し上げるつもりであります。

なにとぞ趣旨お酌み取りいただきまして、訂正についてご承認くださいますようお願い申し上げます。  
以上であります。

田中敏雄 議長 ただいま議題となっております、議案第62号の一部の訂正の承認についてを起立により採決いたします。

議案第62号の一部の訂正については承認することに賛成の議員の起立を求めます。

【賛成者起立】

田中敏雄 議長 起立少数であります。したがって、議案第62号の一部訂正については承認しないことに決定いたしました。

散会の宣告

田中敏雄 議長 以上で本日の日程は終了いたしました。

本日はこれで散会とします。

午後 2時35分 散 会